



令和6年10月16日

教育目標：よりよい未来を創り出そうとする児童の育成

～なりたい自分・仲間・学校になるためにチャレンジ～

東陵小だより

発行者 校長 深澤 弘美

みんなで協力し 一致団結 思い出に残る運動会

9月28日(土)、少し暑さが和らぎ始めた中、運動会を開催しました。9月に入ってもまだ暑さが続く中での練習は、熱中症対策をしながらのものになりました。暑さのこともあり、昨年度とは各学年種目を一つずつ減らしての実施になりました。水分や塩分タブレットを取りながら、子ども達も最後まで頑張ってお練習を重ねました。

当日は、たくさんのご来賓、保護者の方々の参観の下、子ども達は精一杯の頑張りを見せてくれました。それぞれの学年のダンス演技は学年段階に応じた工夫があり子ども達の笑顔に観客も笑顔に。チームワークの見せどころである団体種目や応援合戦も勝利に向かって一生懸命に力を尽くす子ども達の姿がありました。6年生にとっては、小学校生活最後の運動会。「輝く場」で一人一人が堂々と声を発してくれました。

子ども達の頑張りとお家庭、地域の皆様のご協力のおかげで、実りのある運動会となりました。保護者の皆様には、後片づけに快くご協力していただき、心より感謝申し上げます。

いただいたご感想・ご意見の一部を掲載させていただきます

○家でも頑張ってお練習していました。本番は、競技だけでなく係の仕事にも頑張っている姿が見られ、成長を感じました。

○楽しそうな姿や負けて悔しがる様子が見られて微笑ましかったです。

○ダンスは、低学年はシャボン玉の演出、中学年、高学年もそれぞれに工夫があり、子ども達の可愛くてカッコよい姿が見られました。運動場を大きく使って伸び伸びと演技していました。

○子どもが演技に出る時は近くまで行って見られたので良かったです。

○競技が少なくなったと感じました。時間に余裕があったようなので、もっと子供が自分達で考え、盛り上げていくようなものがあたらよいと思いました。

○運動会らしさがなく寂しい感じがしました(入場門など)。

○参観席の前のロープに切れ間がなく、お年寄りがつまづいていました。安全な運営をお願いします。

たくさんのご感想・ご意見をいただき、ありがとうございました。励みになります。いただいたご意見は、今後の教育活動、次年度の運動会に生かしていきます。





